



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

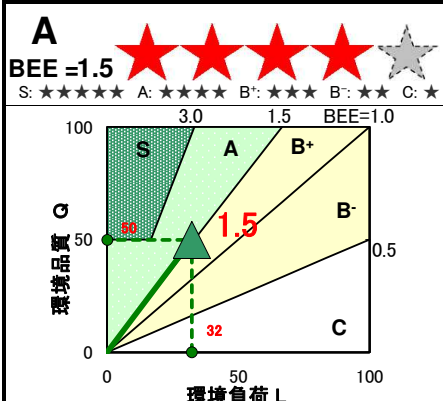
1-1 建物概要

建物名称	大阪公立大学看護学部学舎整備事業 看護学部学舎建設工事		
建設地	阿倍野区旭町1丁目、西成区山王1丁目		
建築用途	大学		
建築主	公立大学法人大阪		
設計者	公立大学法人大阪、(株)昭和設計		
敷地面積	30,302.08	m ²	
建築面積	1,701.10	m ²	
延床面積	17,966.64	m ²	
構造/階数	S造	/	地上16階
完了年(予定)	2024年12月		

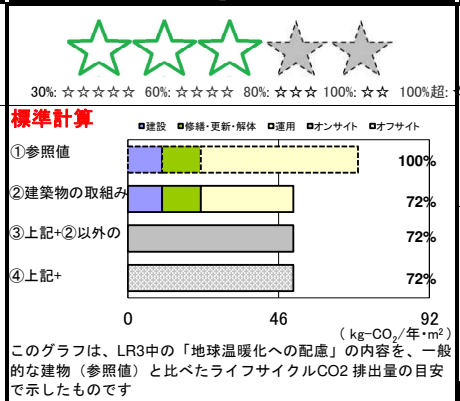
1-2 外観



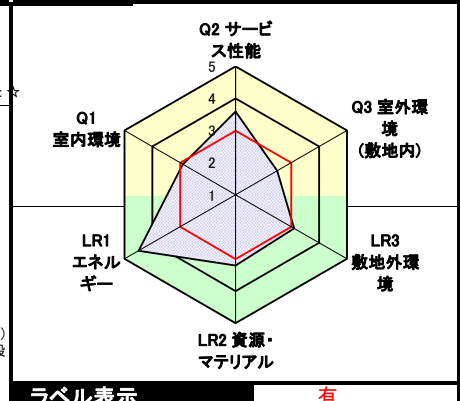
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

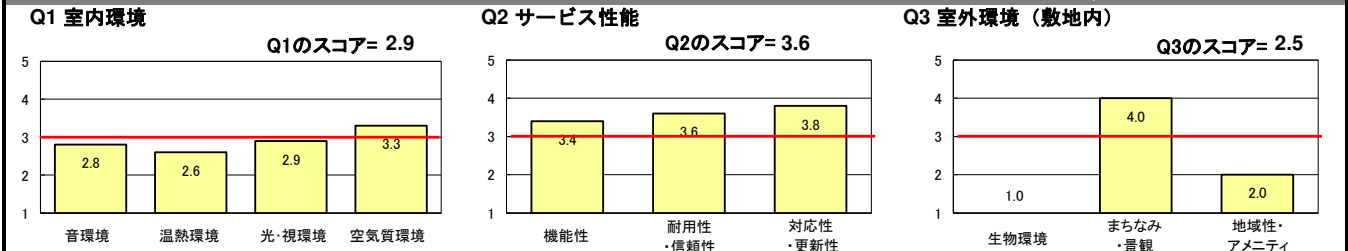


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

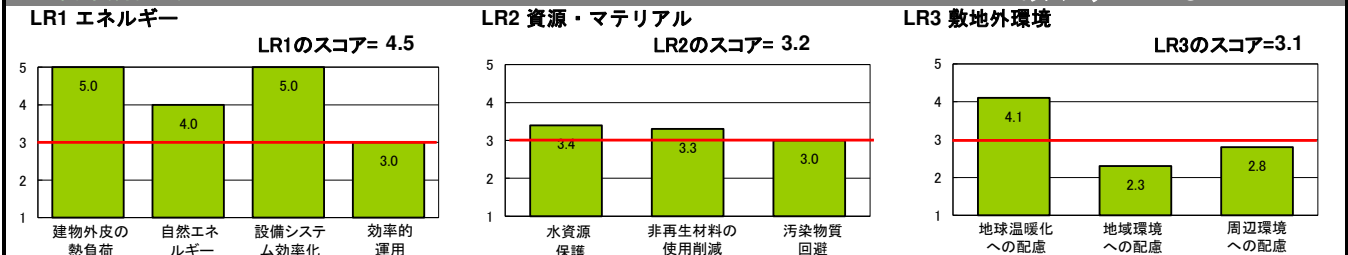


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

新しい看護学部を象徴する、社会に開かれた学舎として地域に開かれた緑地帯やオープンスペースを設けるとともに、建物の省エネルギー化についても十分配慮した計画としている。

その他

特になし。

Q1 室内環境

各開口部にはブラインドを設けグレアを制御し、換気量は建築基準法および建築物衛生法満たす換気量の1.2倍以上としている。

Q2 サービス性能

バリアフリー新法に十分配慮した計画とするとともに、建物の耐震性や維持管理のしやすさについても十分配慮している。

Q3 室外環境(敷地内)

道路に沿って開かれた広場、樹木を計画し、地域の景観や、キャンパス及び沿道の緑化環境に寄与している。

LR1 エネルギー

建物外皮の熱負荷抑制および設備システムの高効率化により、省エネルギーに配慮している。

LR2 資源・マテリアル

節水器具を使用し、資源保護に努めている。

LR3 敷地外環境

地球温暖化への配慮としてライフサイクルCO₂排出量が一般的な建物と比べて削減している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.1
配慮事項	省エネ計算よりBEI,BEI _m が0.59であり、運用時のエネルギーに係るCO2排出量削減している。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	1.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 1.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	省エネ計算よりBPI,BPI _m が0.66であり、十分な断熱材を設けている。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0
配慮事項	省エネ計算よりBEI,BEI _m が0.59であり、高効率機器を採用している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 非住宅部分[BPI][BPI_m]
 - (相当) 0.66

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 住宅部分[BEI] 非住宅部分[BEI][BEI_m]
 0.60 - 0.60